

PR TIMES

prtimes.jp

その、ひとつのプレスリリースで、
人は、世の中は、動く。

PR TIMESのご案内

圧倒的に、 メディアに選ばれている

プレスリリース配信サービスです。

想いのこもったプロジェクトを、広く伝えたい。
私たちは、そんな気持ちにどこよりも寄り添って
機能やサービスの改善を重ね、
ご利用企業の皆様だけでなく、
メディアの方々からも厚い信頼を得ています。
あなたのニュースを、独自の目利きをもつ質の高いメディアへ、
さらにその先にいる多くの人へ。
効果で選ぶなら、PR TIMES です。

国内シェア No.1*

月間PV数1億超のサイトを含む270メディアと提携

朝日新聞
DIGITAL

毎日新聞社

THE SANKEI
NEWS

東洋経済
ONLINE

SmartNews

PRESIDENT
Online

JIJI.COM

経済をもっとおもしろく。
NEWS PICKS

Rakuten
Infoseek News

0TEL NEWS NNN

Google

NumberWeb

TBS
NEWS
DIGITAL
Powered by JNN

@DIME

みんなの経済新聞
LOCAL NEWS NETWORK

※2026.5現在

メディアに選ばれる理由

PR TIMESなら、現場で記事を書く“**記者が望む機能**”を網羅しています。

Q.「プレスリリース配信サービスに対し、下記それぞれどのくらい重要視されているか教えてください。」

1

自媒体と関連性の高いプレスリリースを取得できること。

重要だ 64.5% どちらでもない 27.2% 重要でない 8.3%

PR TIMES
なら

気になる企業やジャンルの
最新情報に絞って取得できる

2

自分達ではリーチしきれしていない
人気のあるプレスリリースを把握できること。

重要だ 67.5% どちらでもない 27.2% 重要でない 5.3%

PR TIMES
なら

サイト上にある「ランキング」で
人気の記事が効率的に把握できる

3

一般の生活者やビジネスパーソンが
入手していない情報を先取りしてキャッチできること。

重要だ 73.4% どちらでもない 19.5% 重要でない 7.1%

PR TIMES
なら

メディア関係者のみに発信された
限定情報にも素早くリーチ

4

十分な画質の素材や資料が素早く手に入ること。

重要だ 71.6% どちらでもない 22.5% 重要でない 5.9%

PR TIMES
なら

高画質な写真や関連資料を
一括ダウンロード

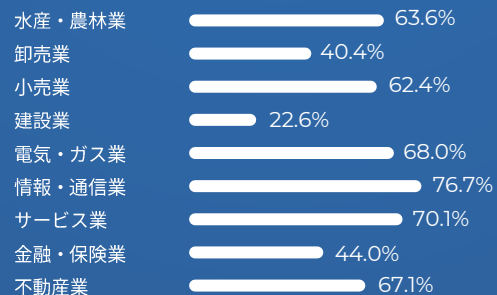
数字で見る PR TIMES の実績

上場企業利用率

65.8% 《業界最多!》
(2,645社 / 4,018社)

PR TIMES の利用企業者数は約12万9,000社。
そのうち、上場企業の利用数も約2,600社と
非常に高く、サービス業から製造業まで
多様な業種の企業にご活用いただいています。

上場企業の業種別、利用割合



※株式会社PR TIMES（2022年2月末）調べ

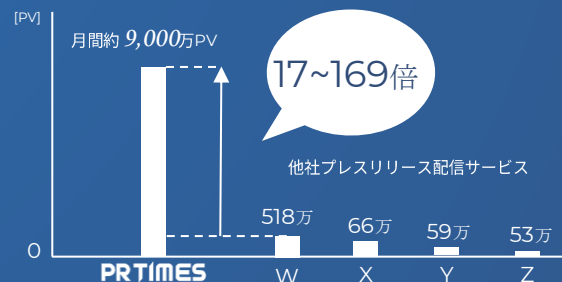
サイト閲覧数(月間)

9,000万 《業界最多!》

月間のサイト閲覧数は業界内でも群を抜いて多く、
メディアの記者に加え、個人登録ユーザーにも
情報を届けることが可能です。

プレスリリース配信サイトPV数一比較

(記者+ビジネスパーソン+一般生活者閲覧数)



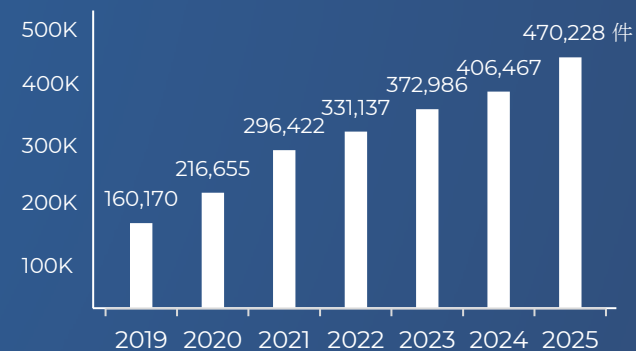
※Google Analytics、Similar Web（2026年5月）調べ

プレスリリース件数(月間)

46,000 《業界最多!》
本超

新商品・新サービスの発表やイベントなど
プロモーション関連はもちろん、
業務提携や支社開設などオフィシャルな
情報も多く発信され、
情報の種類の幅の広さが違います。

PR TIMESへのプレスリリース配信件数の推移



※年度：3月～翌年2月

こんな課題にPR TIMES

届けたいメディアに
なかなか
届きにくい…

PR TIMESのサイト掲載に加え、提携しているメディアの中から最大で300件まで自由に選び、デスク宛に配信する機能をご用意。
自社のニュースリリースだけではリーチしきれないメディアにも届けることができます。

どういうメディアが
相性が良いのか
が分からない…

PR TIMESなら幅広いメディアにリーチでき、そこから得られる反応をもとに自社と親和性の高いメディアを見つけられたりと、PR戦略立案・実行の精度をより高めていくことができます。

ビジネスパーソンや
生活者にも
届けたい…

PR TIMESには、メディアに所属する記者だけでなく、約27.6万人の個人ユーザーが登録。情報感度の高いビジネスパーソンを中心に、広く生活者に届けることが可能です。
さらに、SNSのフォロワー数はX（旧Twitter）約51万、Facebook約12.7万と、拡散効果も期待できます。

自分たちの声で
届けたい…

メディアの取材記事ではなかなか十分に伝わりきらない、プロジェクトの背景やメンバーの想いを語る事が可能。文字装飾や画像や動画の挿入もでき、表現豊かなプレスリリースを作成することができます。

ご利用企業様の声



株式会社ビリオンフーズ
執行役員経営企画室室長

渡辺 淳 様

10万人以上のアクセスで 新規集客に繋がりました。

日本酒の美味しさを気軽に体感していただくため、
先着限定の豪華日本酒飲み比べプランを企画・発信。
プレスリリースは10万人以上の多くの方に見ていただき、
HPへのアクセスも増えて配信翌日には完売しました。
直接の集客に繋がられるだけでなく、配信結果によって
今後打ち出す企画のブラッシュアップにも活用しています。

※2024年10月時点のインタビューです



株式会社如水庵
企画販促部

福田 仁美 様

既存のお客様とは異なる 年齢層にリーチできました。

ひとつのプレスリリース配信からECサイト、
コーポレートサイトへのアクセスが3倍に増加。
数件のテレビ取材やSNSフォロワー数の増加、
さらには当初の目的でもあった新規層のお客さまの獲得に
つながりました。プレスリリース配信の結果からもさまざまな
分析データを得ることができ、貴重な資産になっています。

※2022年2月時点のインタビューです



株式会社ナリス化粧品
広報担当部長

横谷 泰美 様

メディア関係者との リレーション向上に。

コロナ禍になり、プレスリリースの配信数はますます増えまし
た。2019年度は26件、2020年度は54件、
2021年度は約9ヶ月で41件に上ります。
情報を出すのが難しいタイミングではありましたが、
調査リリースを定期的に配信することで、
メディア関係者とのコミュニケーションをはかりました。

※2021年12月時点のインタビューです



パナソニックグループ
常務執行役員広報本部長

高木 元義 様

自社サービスの価値や 意義の言語化の訓練としても。

内容が固まり切っていないサービスやプロジェクトでも、
自社の現場のメンバーと試行錯誤しながらプレスリリースを
書いてみる過程で、ニュースバリューはどこにあるのか、
多くの人に届けるために必要な情報は何か、
パナソニックグループがやる意義は何かについて、
言語化をする訓練ができたと考えています。

※2022年1月時点のインタビューです

PR TIMES の特長

PR TIMESが「届ける」×メディアが「探す」

一方通行ではない双方向性の高さが特長で、多面的にメディアにリーチすることが可能です。

メディアに届ける

PR TIMES

届ける



① プレスリリースをメールで送付^(※1)

約11,000媒体^(※2)の中から300件まで自由に選定し、プレスリリースを送付。
自社のメディアリストをインポートし、まとめて送付することも可能です。

^{※1} オプションでFAXの送付も選択可能です。

^{※2} マスメディアやWEBメディア：11,075媒体 (2026年5月末現在)

② パートナーメディアへの転載

全国紙・通信社・大手ポータルサイトを含む計270媒体以上のパートナーメディアから、
約20媒体に原文転載^(※)。

[※] 過去実績に基づく目安です（個人事業主は15媒体）。
プレスリリースの内容や設定により転載先・転載数は変動します。

③ CMS連携しているパートナーメディアへの掲載

②のパートナーメディアのうち、CMS連携している8媒体に関しては、
原文転載ではなく、記者の目線で編集された記事として掲載されます。

メディアが積極的に探す



探す

PR TIMES

① メディアユーザー^(※1)への配信

約2.9万人^(※)のメディアユーザーは、事前に設定したカテゴリーに即した
プレスリリースを閲覧可能。相性の良いメディアとの接触機会が拡大します。

[※] PR TIMESの審査を通過したメディア関係者（2026年5月末現在）

② PR TIMESサイトへの掲載とオーガニック検索

月間約9,000万PV^(※)のPR TIMESサイトへ掲載。さらに掲載されたプレスリリースは、
Googleなどの検索時に上位表示される可能性が高いのも特長です。

[※] メディア関係者だけでなくビジネスパーソンや一般生活者などを含めた全PV数です。

③ 公式SNSでの発信

X（旧Twitter）、Facebookを中心とした合計約63万人のフォロワー^(※)に対し、
随時プレスリリース情報を発信。メディア関係者をはじめとした情報感度の高い
アーリーアダプターにリーチすることが可能です。

[※] カテゴリー別 X（旧Twitter）アカウントなどの合計値（2026年5月末現在）。プレスリリースのカテゴリなどによって発信先アカウントは変わります。

掲載パートナーメディア一覧1

パートナーメディアの数は270。合計月間PV数1億超のメディアと提携しています。

ビジネス マネー



新聞 総合ニュース



※「Forbes JAPAN」は現在、当社からのコンテンツは更新停止中。※「BIZ HINT」、「ロボスタ」へはシステム連携・データ連携を行っております。※掲載先はプレスリリースの内容や媒体社の判断により決定します。

IT ガジェット



掲載パートナーメディア一覧2

トレンド エンタメ



グルメ ライフ



※「ウレぴあ総研」「RETRIP」「music.jpニュース」「SAKETIMES」「FASHION HEADLINE」「eSports World」へはシステム連携・データ連携を行っております。※掲載先はプレスリリースの内容や媒体社の判断等により決定します。

ファッション 美容



掲載パートナーメディア一覧3

スポーツ 車



地域

北海道・東北



関東



中部・北信越



マーケティング



カルチャー アート 学び



近畿



中国・四国



九州・沖縄



プランのご紹介

プレスリリース基本料金

従量課金プラン		3 万円/件
月間契約プラン		8 万円/月
半年間契約プラン		7.5 万円/月
年間契約プラン		7 万円/月

<オプション>

FAXによるリリース配信		5 千円/件	プレスリリース原稿作成		5 万円/件
--------------	-------	--------	-------------	-------	--------

※個人事業主の「PR TIMES」利用料金プランは、従量課金プラン（税抜3万円/1配信）のみとなっています。

※月間契約プラン、半年間契約プラン、年間契約プランで月間31件以上の配信がある場合、+4万円/月 が追加されます。

※半年間契約・年間契約プランのご契約中は、FAXによるリリース配信を無償でご提供いたします。

※サービスのご利用料金は、ご利用いただいた月の翌月末にお支払いいただきます。

※料金はすべて税抜表示です。

※従量課金プランのお客様は配信日、定額プランのお客様は配信開始日の当月末にご利用料金を集計して、翌月の月初3営業日以内にご担当者様へ請求書を送付いたします。

プランのご紹介

各種PRサービス

PR TIMES STORY	(prtimes.jp/story/)		3 万円/ 件
PR TIMES TV	(https://prtimes.jp/tv)		都度お見積り
STORY動画	(https://prtimes.jp/tv/story)		都度お見積り
PRパートナーとして広報、PR支援の実施			都度お見積り

効果測定サービス

Webクリッピング	(https://prtimes.jp/webclipping/service/)		5 千円～ / 月
-----------	---	-------	-----------

※Webクリッピングは、2026年7月15日より、X・Instagram・TikTok上の投稿も取得可能です。

2026年10月14日までは一律月額5,000円、10月15日以降に新規作成・更新したクリップには新料金体系を適用します。

2026年10月15日以降に作成・更新したクリップの料金は以下の通りです。

- ・Web記事のみ：月額5,000円（税抜）
- ・SNS投稿のみ：月額15,000円（税抜）
- ・Web記事＋SNS投稿：月額20,000円（税抜）

長期的にプレスリリースを有効活用していくための、
“成功の道のり”をサポートします。



※無料勉強会は、PR TIMESの企業アカウントを作成いただいた方も、作成前の方も、すべての方がご参加いただけます。 → [お申込み](#)

会社名

株式会社 PR TIMES

所在地

【本社オフィス】〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ8F

【大阪オフィス】〒530-0002 大阪府北区曽根崎新地1-13-22 WeWork御堂筋フロンティア

【福岡オフィス】〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神大名1-14 天神ブリッククロス北棟14F

代表者

山口 拓己

U R L

<https://prtimes.co.jp/>

設立

2005年12月26日

お問い合わせ

株式会社 PR TIMES

03-6625-4876

mark@prtimes.co.jp